

令和5年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立加太小学校

作成日

令和6年 3月 1日

1 教育目標

最後までよく考え、心と体の健康を養い、みんなと共によりよく生きる子供の育成

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査、県学習到達度調査で、平均以上をめざす ・「毎日の授業がよくわかる、ほとんどわかる」と答えた児童の割合について、80%以上をめざす 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が「楽しい」と感じている児童の割合について90%以上をめざす ・「あいさつ」を自分から進んでできる児童について90%以上をめざす ・いじめの解消100%をめざす 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、朝ごはんを食べてくる児童について95%以上をめざす ・体力テストの平均値を、昨年度以上の数値をめざす 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校の様子がよくわかった」と感じている保護者の割合について80%以上をめざす ・地域への情報発信が十分行えた(自治会等、地域の方の意見)
見重点目標に対する意	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の定着は学力向上のベースとなるので、引き続き取り組んでいきたい。 ・子供を主体とした学習活動を、来年度も積極的に取り入れていってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高学年が低学年に対して思いやりがあり、学校が温かい雰囲気になっていると思う。 ・道徳教育・人権教育や縦割り活動の充実を継続し、よりよい学校を目指して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・良い生活習慣を身に付けることは、これからの社会を生きぬくため必要です。自分の生活に目を向け、体力の向上にも積極的に取り組んでいただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実は、非常によいと思う。新制度(小規模特認校)を知ってもらうことや学校の様子を知らせることに有効だと思います。
意見取組状況に対する	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方の努力を、児童の学ぶ姿勢や楽しそうな表情からうかがうことができます。 ・タブレット端末を活用した授業が多く行われるようになってきた。ICTを使った実践を子どもたちが主体的に学べるような取り組みを充実させられたらと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携しながら、子供達に体験的な活動を多く取り入れることで、豊かな心を育てていると感じる。 ・挨拶もしっかりでき、優しい子ども達に育っていると思う。 ・川上小学校との交流が継続して行えてよかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・休憩時間に楽しみながら体力を向上していける遊びに取り組んでくれていることは、大変いいと感じる。 ・避難訓練を幼小中合同で行うことで、異常時に少しでも落ち着いて行動できると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の手引きはとてもよいものだと感じた。今後はどこにポイントを当てて推進するのか考えていただきたい。 ・学校運営協議会委員の出席率向上を目指す工夫が必要ではないか。
に取組する適切さの検証結果	<ul style="list-style-type: none"> ・目標や平均を上回っており、粘り強く児童が学習に取り組んでいる表れだと思います。 ・アンケートで、日々の授業がわかりにくい児童がいることから、解消に向けて取組を継続していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権参観の授業を通して、児童の活動の様子や、真剣に取り組む姿勢を見ることができた。 ・教育講演会を通して、保護者の感想や意見を知る機会や、人権意識の啓発により、意識がどのように変化しているか知る機会があるといいと感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「加太っ子スポーツ祭」や「加太っ子文化祭」は、幼小が連携している姿を見ることができて大変よかった。また、中学校の「学習発表会」での発表も素晴らしいものでした。来年度は幼小中を通したものが企画できればと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の様子がよく分かる取組ができていると感じる。今後も継続していただきたい。 ・様々な学校の取組の成果が、非常に現れていると思います。
改善年度法にに向けてする意見	<ul style="list-style-type: none"> ・集中力と学習意欲を高めるよう、児童と教師の意思交流をさらに進められたい。 ・授業参観やアンケート結果だけで一概には言えないが、「個人思考」と「集団思考」を45分間の授業にどう入れてまとめていくかが大切であり、それを児童に振り返りをさせ、理解させることが大事だと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園との活動を通じての交流に加えて、お互い授業研究を行い参観できたことは、見えないところが発見できたり、小1プロブレムの解消にもつながることが期待できる。 ・今後も楽しく有意義な生活が送れる学校作りが、大切だと思います。 ・教育活動すべての場面で、豊かな心を育む教育を続けてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動する楽しさを感じながら、運動の好きな子供たちを育てて欲しい。 ・基本的な生活習慣を意識づけるため、生活チェックやアンケートを活用してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色を生かした活動をよくやっていると感じています。月間・年間を通した取組を企画していただきたい。 ・運営協議会の時間帯について検討していただきたい。

3 その他のご意見

- ・教職員アンケートで、肯定的な意見が少ないのは、教師が自覚していることの意味表示で、今後改善していくとするエネルギーの表れと期待できる。
- ・低中学年では、やや不十分と言える人格形成が、高学年では見事に達成できており素晴らしい。
- ・協議会の日程は、地域行事も考慮していただきたい。
- ・来年度は令和7年度から始まる、幼小中一貫教育の準備の年となるので、地域としてもしっかりとバックアップしていきたい。
- ・小規模特認校の人数が増加していくのかどうか気にかかる。この制度を生かし、保護者が加太小学校に通学させたいような魅力ある学校にしてほしい。